

講習の名称：ネットいじめの学校での指導とネット・ゲーム依存

担当講師：伊藤 賢一（群馬大学社会情報学部教授）

大谷 良光（青森大学特任教授、元弘前大学教育学部教授）

成田 弘子（元白梅学院大学特任教授）

講習開講日：令和2年8月23日（日）

時間数：6時間

主な受講対象者：幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭、養護教諭

キーワード：ネットいじめ、ネット依存、ゲーム依存、情報モラル教育

講習の概要：

児童生徒のいじめがネット空間にも移動してしまい、学校現場ではますます把握しにくくなったと言われています。これと同時に、スマホに代表されるネット機器の長時間使用が問題視され、ネット・ゲーム依存に関心が高まっており、問題の深刻さが伝えられています。本講習では参加者と共に学校での指導のあり方を考えます。演習も重視し学校で啓発講演を行える力量の形成をめざします。

講習の展開：

第1時限 いじめ・ネットいじめ問題の全体像（大谷良光・伊藤賢一・成田弘子）

第2時限 ネット依存の発生メカニズムとその社会的条件（伊藤賢一・大谷良光・成田弘子）

第3時限 ネット依存研究の成果と生徒指導上の注意点（伊藤賢一・大谷良光・成田弘子）

第4時限 ネットいじめ・依存のリスクに対応する学級・学校での指導・模擬プレゼン（成田弘子・大谷良光・伊藤賢一）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

ネットいじめやネット依存・ゲームへの依存について学校での指導が必要とお考えの方でしたらどなたでも歓迎します。PowerPointを使った講義を行い、受講されたみなさんにはわれわれが制作したパワポ教材の一部を提供できます。模擬プレゼンを実施し、秋から子どもや保護者の啓発・指導にご活用ください。

授業の形式：講義およびグループ討論・発表

履修認定試験：論述形式の実践的内容の筆記試験を課します（配布資料の活用可）。

テキスト・参考文献：

◎基本的な資料は全てプリントとして配布します。また、ネット健康問題啓発者養成全国連絡協議会発行のテキストを無料でお配りします。

◎参考図書は講義の中でお伝えします。